

第17号 グリーングリーンズ川越



編集人
川口けいすけ

川口けいすけ市議会傍聴記

☆ 9月議会よりクールビズ導入



みんなで止めよう温暖化
チーム・マイナス6%

川越市庁舎では、夏は基本的に冷房は28℃に設定し「ノーマルのがジュアルな服装」を続けてきましたが、議場だけは例外で、スーツを着込み冷房は24℃?という具合でした(規則でスーツ着用と決まっていた)。6月議会では、我々傍聴人がそれぞれ、議員や市職員に「川越はクールビズを取り入れないのか」、温度計を持ち込み「天井付近でも25℃しかないじゃないか」と訴えていました。それがその効果かどうか、九月議会では突如「クールビズ」となっておりまして(笑)。

☆ 川越線の複線化及び南古谷駅北口開設について

牛窪多喜男 議員 一般質問より

牛窪議員の質問要旨

市としては、川越線(大宮⇄高麗川)の複線化及び南古谷駅の北口改札開設について、どのような考えを持っているのか。

市役所職員及び市長の答弁要旨

- ・複線化については、各駅の乗降客数の増減から見ても今の段階で複線化が必要とは考えていない。
- ・北口改札開設については、以前北口開設について地元の反対があった。さらに、北側の土地の取得が困難なため現状では不可能と考えている。
- ・橋上駅(川越駅のような、改札が2階にある形)などはどうかと考えている。

川口けいすけの解説

そもそも、このような事業はJRがやるべきことではないのか、と思われる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。本来まさにそうなのですが、現状ではJRよりも自治体が多く事業費を支出しているケースが少なくないのです。

南古谷駅の場合も、今現在JRに複線化や橋上駅化の計画はなく、やるとすれば川越市が多額の税金を投入し、JRに働きかけ、進めていくことになるでしょう。

それを踏まえて上の答弁を考えていくと、やはり川越⇄高麗川間は今の乗降客数では複線化の必要性は薄いように感じます。そして川越⇄大宮間については橋もあり、現在の市の財政事情を考えると難しいのではないのでしょうか。

橋上駅化については私自身も以前から望んでいたことではありましたが、調べてみると、市内の駅の中には南古谷駅の2倍以上の乗降客数がある、新河岸駅や川越市駅が同じように改札口が片側に一つだけで、以前より改善が求められている状況があり、南古谷がよほど低コストで出来る見通しでもない限り難しいと感じました。

しかし、市長の答弁にあった「以前、地元からの反対があった」という点については、もう随分前の話だそうで、とても現在の地元民の声を反映しているとは思えません。やはり、もう一度きちんと民意を把握し直し、上記のような状況にもかかわらず本気で橋上駅の可能性を語っているのであれば、より具体的にしっかりと説明する必要があると私は考えます。皆さんはどう思われますか?